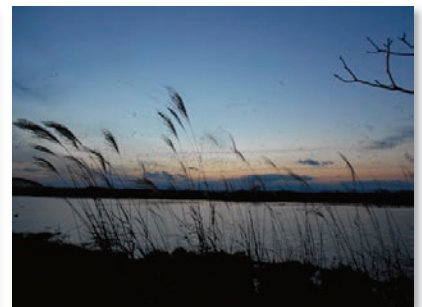


14

冬の渡り鳥観察会

主催団体	特定非営利活動法人 蕪栗ぬまっこらぶ 連絡先：〒989-4301 大崎市田尻蕪栗字沢田 23 番地 2 担当者：高橋のぞみ ☎ : 0229-38-1401 e-mail : makomo@aqua.famille.ne.jp URL : http://www5.famille.ne.jp/~kabukuri/	
プログラム概要	蕪栗沼での冬の渡り鳥（マガン）の観察活動	
ねらい	渡り鳥のマガンは、宮城県北部に集中していることの説明や地元への関心を高める	
時間	90分（45分×2）	
対象学年	小学1年生～6年生	
関連教科等	4年生 社会：特色ある地いきと人々の暮らし 6年生 理科：生き物の暮らしと環境	
対象人数	1クラス（40人まで）、引率教師最低1人必要	
授業形態	現地での体験活動	
場所	蕪栗沼	
時期	10月～1月（要相談）	
準備物	児童：寒くない格好（防寒をしっかり）	教師：記録用紙
留意事項		
備考		

【活動の様子】



プログラムの流れ（学習指導案） 90分

学 習 活 動	時 間 (分)	主催団体及び教師の役割	
		主催団体の役割	教師側の役割（最低1人）
1 導入		<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介 ・活動内容や場所の特徴を説明し、安全のための注意を促す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・服装、準備物を点検する。
2 蕪栗沼の説明	20	<ul style="list-style-type: none"> ○蕪栗沼の説明を行う ・蕪栗沼・周辺水田がラムサール条約湿地に登録したお話 	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場にて説明するため、他の観察者の方の迷惑にならないように、事故防止のため広がらないよう呼びかける。
3 観察	30	<ul style="list-style-type: none"> ○渡り鳥の観察 ・ハクチョウとマガンの大きさを比べたり、マガンとカモを比べたりします。 ・オスとメスの違いのお話 	<ul style="list-style-type: none"> ・沼の中は、デコボコな道です。足元に注意喚起をお願いします。
4 まとめ、ふりかえり ・記録する ・感想発表 ・挨拶	10	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の感想を発表させる。 ・挨拶して終了する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発表する時に、児童への呼びかけをお願いします。